

みんなのイマをパシャ!!

「街フォトスクラップ」



地域

地域のみんなで誕生日を祝う

5月28日、寿八丁目公民館で「寿八丁目子供会誕生会」が初めて開催されました。これは、地域住民に町内会活動を理解してもらおうと、町内会に加入していない子どもたちにも参加を募り、行われたもの。この日は、4月から6月に誕生日を迎える26人の子どもたちを参加者一堂で祝福。今後も四半期ごとに誕生会が開催される予定です。



地域

始良川を自分たちで美しく

6月18日、吾平町麓の古市橋付近の始良川流域で「第30回始良川クリーン作戦」が実施されました。これは、吾平地区のシンボルである始良川の清掃を通じて、川への親しみとボランティア精神の醸成を図ることを目的に行われたもの。当日は地域住民など約250人のボランティアが参加し、汗を流しながら軽トラック1台分のごみを回収しました。



福祉

歯と口の健康を学ぶ

5月30日から6月12日まで、リナシティかのやで「いきいき歯っぴいメモリアル 図画・ポスター展」が開催されました。これは、「歯と口の健康週間」に併せて行われたもの。6月3日には、歯と口の健康に関するイベント「歯っぴいスタンプラリー」が実施されたほか、図画・ポスター展で優秀な作品を出品した7人の表彰式が行われました。



行政

災害対応にドローン(無人航空機)を有効活用



6月8日、市役所で「災害時における無人航空機による情報収集及び救援業務等に関する協定調印式」の調印式が行われました。この日は試験飛行を行った後、東亜建設技術株式会社鹿屋営業所及び下村モータースの2事業者と、両者が保有する無人航空機を市の災害対応に活用する協定を締結。無人航空機の活用で、災害への迅速な対応が期待されます。



文化

市民の歌声がリナシティに響く

6月18日、リナシティかのやで「コーラスフェスティバル」が開催されました。これは、市内で活動する合唱グループが一堂に会する発表の場を設けて、交流と研鑽を深めることを目的に開催されたもので、この日は17組・約350人の合唱グループが参加。会場を包んだ澄んだ歌声に、観客は惜しみない拍手を送っていました。



地域

豊かな実りをみんなで願う

6月10日、上高隈町の田んぼで高隈地域の保育園児や小学生が田植えを行いました。これは、地域活性化や休耕田活用を目的に、高隈地区コミュニティ協議会が昨年からの実施しているもの。子どもたちは地元住民と一緒に豊作を願いながら、「コミュニティ米(もち・うるち)」の苗を植えました。収穫されたもち米は来年の「鉤引き祭」で奉納されます。



福祉

認知症の人にも優しいまちへ

6月16日、リナシティかのやで「地域包括ケア推進サポートワーカー養成研修」の開講式が行われました。これは介護事業所等の職員を対象に、認知症に関する専門的な研修を行うもの。8月下旬まで44人が研修を受講し、修了後は各事業所等で認知症の人やその家族の相談窓口「オレンジのまど」を開設し、相談支援などに対応します。



漁業

大阪でかのやカンパチつかみ取り

6月3日、大阪市西区の中之島漁港で「大阪カンパチジャック」が行われました。参加した110人の子どもたちは、元気よく泳ぎ回るカンパチを一生懸命追いかけ、会場はたくさんの歓声に包まれました。また、カンパチ解体ショーやカンパチダンスの披露、カンパチ漬け丼の販売も行われ、かのやカンパチが大阪をジャックする1日となりました。



農業

安全安心な地元産牛乳をPR

6月18日の父の日を前に、県酪農業協同組合大隅支所青年女性会議のメンバーが8日、市役所で「父の日に牛乳を贈ろう」キャンペーンを行いました。これは、地元産牛乳の消費拡大を目的に行われたもの。牛乳での乾杯に続いて、市役所1階で来庁者に牛乳をプレゼント。来庁者は、地元産の安全・安心・おいしい牛乳を笑顔で受け取っていました。



農業

泥にまみれて豊作を祈願

6月15日、古前城町の鹿屋農業高校実習田で「第14回どろんこ祭り」が行われました。これは、田植え実習と併せて毎年この時期に実施しているもの。この日は、同高校全学科の1年生が実習で田植えを行った後、農業科の1年生から3年生の生徒が、旗取り競争やバレーボールなどで泥にまみれながら、豊作や就職・進学などを祈願しました。



食育

家庭の味覚が大集合

6月13日から23日まで、市役所市民ホールで「食育のひろば」が開催されました。これは、食育・地産地消の推進を目的に、6月の食育月間と19日の食育の日に併せて行われたもの。期間中は体験コーナーやパネル展示が行われたほか、20日は、1日限りで鹿屋の家庭料理が大集合し、来場者は「かのや食育サポーター」の説明に熱心に耳を傾けていました。